C:NET

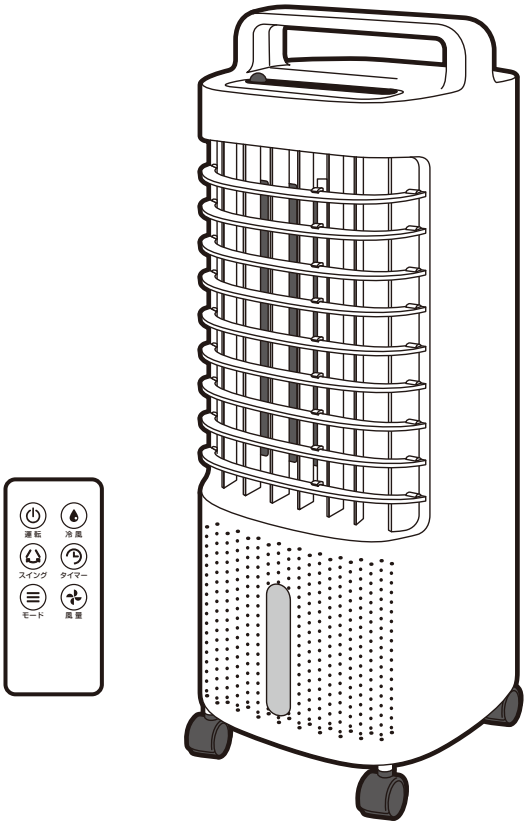
家庭用

日本国内専用
Use only in Japan

コンパクト冷風扇

品番：CRF201WH/CRF201LBL

取扱説明書



このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本製品を十分にご理解いただき、末永くご愛用いただくために
この取扱説明書をよく読んでいただき、正しくご使用下さいますようお願い申し上げます。

もくじ

●使用上の注意 …… 1・2
●各部の名称 …… 3・4
●冷風扇のしくみ …… 5
●使用方法 …… 6～10
●保冷剤の使いかた …… 11
●お手入れ方法 …… 12・13
●修理を依頼される前に …… 14
●仕　様 …… 14
●アフターサービスについて …… 15
●保証書 …… 15

使用上の注意

正しく安全にご使用いただくために必ずお読みください。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

図記号の説明

禁止	⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。	指示	●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。	注意	△は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

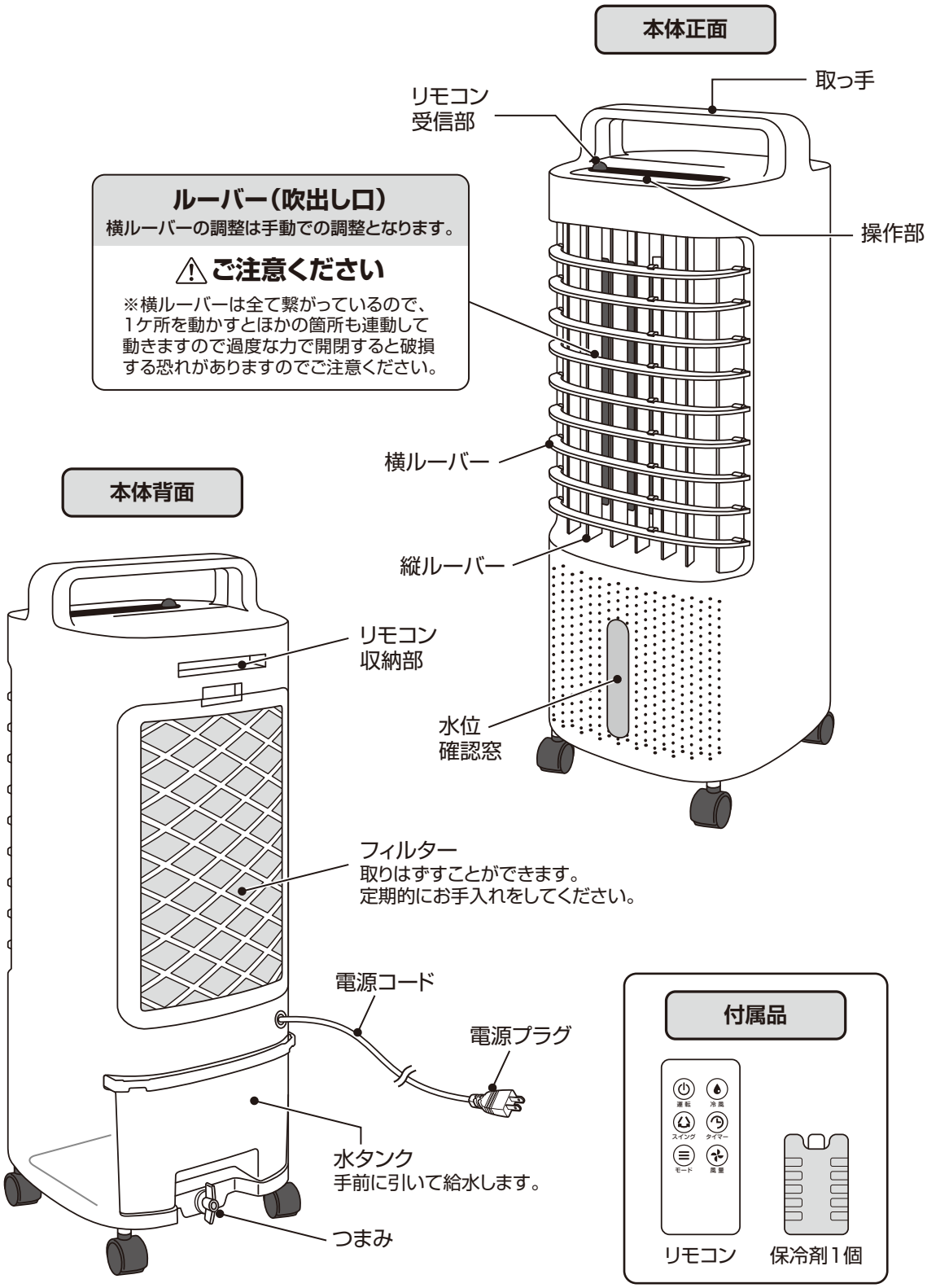
⚠ 警告

分解禁止	発火･感電･故障の原因となりますので絶対に分解や改造等を行わないでください。
禁止	電源は他の配電器具（タップなど）を使用せず、定格15A以上のコンセントで単独使用してください。併用するとコンセントや配電器具のケーブルが異常発熱して、発火する恐れがあります。
禁止	電源プラグを濡れた手で触れないでください。感電やケガの原因になります。
禁止	雷が発生しているときは、本体および電源コードに触れないでください。感電の原因になります。
強制	感電や火災の原因となりますので電源プラグは根元までしっかりと差し込んでください。
強制	電源コードが傷んでいる場合は直ちにご使用を中止してください。火災や感電の原因になります。
強制	電源プラグにほこりが付いているときは乾いた布で拭きとってください。火災の原因になります。
電源プラグを抜く	電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。損傷の原因になります。
電源プラグを抜く	本体や電源コードが異常なとき（煙が出ている、異常に熱い、変なにおいがするとき）は、直ちにご使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。
電源プラグを抜く	使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いておいてください。
電源プラグを抜く	お手入れをするときは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。やけど･感電･けがの原因になります。
禁止	電源コードを傷つけたり、破損･切断･加工しないでください。また電源コードを束ねたり、延長、固定、タコ足配線で使用しないでください。発熱などにより火災･故障の原因になります。重いものを載せたり、挟みこんだり、加工したりすると電源コードが破損し、火災や感電の原因になります。
禁止	水につけたり、水をかけたりしないでください。ショート･感電の原因になります。
禁止	吹き出し口などのすき間からピンや針金など、異物や指を入れないでください。感電や異常動作して、けがの原因になります。
禁止	お子様だけで使用させたり、乳幼児の手の届く場所で使用、保管を絶対にしないでください。
禁止	殺虫剤･整髪料･掃除用具などのスプレーをかけないでください。樹脂や塗装部分が変質したり、破損したりする原因になります。
禁止	踏み台にしたり、腰をかけたり、寄りかかったりしないでください。転倒して、けがの原因になります。
禁止	本製品の電源仕様は日本国内専用に設計/製造されており、日本国外では電源電圧が異なりますのでご使用できません。指定以外の電源電圧で使用すると、火災･感電･故障の原因になります。 This product is designed for use in JAPAN only and can not be used in any other countries.

⚠ 注 意

禁止	不安定な場所には置かないでください。 転倒したり、水漏れの原因になります。
禁止	吹き出し口をふさがないでください。 紙や布などでふさぐと故障の原因になります。
禁止	高温・多湿・水のかかるところでは使用しないでください。 漏電、感電、火災の原因になります。
禁止	本体の上に物を載せたり、 本体の下に物を置いて使わないでください。 故障の原因になります。
禁止	仰向け、横倒し、逆さまにしないでください。 変形・故障・感電の原因になります。
強制	本体の移動は必ず電源が切れた状態で、 タンクに水が残っていないことをご確認の上 ゆっくりと移動してください。 水漏れやけが、故障の原因になります。
禁止	衣類・タオル・ふとん・カバーなどで 本体を覆わないでください。 故障の原因になります。
禁止	壁や家具などの近くで使わない、壁に押しつけないでください。モーターに負荷がかかり、異常発熱の原因になります。壁や家具などから前方60cm、 上方・後方・側方5cm以上離して、設置してください。
禁止	犬や猫などのペットの冷房用には使わないでください。 ペットが本体や電源コードを傷つけ、 火災・故障の原因になります。
禁止	保冷剤のフタは絶対に開けないでください。 冷却剤に触れたり、誤って飲み込んだりして 健康を害する恐れがあります。
禁止	風を長時間、体に直接当てないでください。 健康を害する原因になります。特に、乳幼児・お年寄り・ ご病気のかたは注意してください。
禁止	水タンクに水道水以外の物を入れないでください。 ガソリン・灯油・40℃以上のお湯・化学薬品・ 汚れた水などは入れないでください。 事故・故障・けが・汚れの原因になります。
禁止	本製品は家庭用のため、 業務用として使わないでください。 故障の原因になります。
禁止	吹出し口や可動部には 指などを入れないでください。 ケガや故障の原因となります。
強制	水タンクを使わないときは水を捨ててください。 水タンクの水は、毎日新しい水道水と入れ替えてください。 お手入れをせずにお使いになると、水アカやミネラル分が付着したり、カビや雑菌が繁殖して、異臭を発したり、 健康を害する原因になります。
強制	フィルターの掃除は定期的に行ってください。 ホコリなどがたまると、異常発熱や故障の原因になります。

各部の名称



ルーバー（吹出し口）

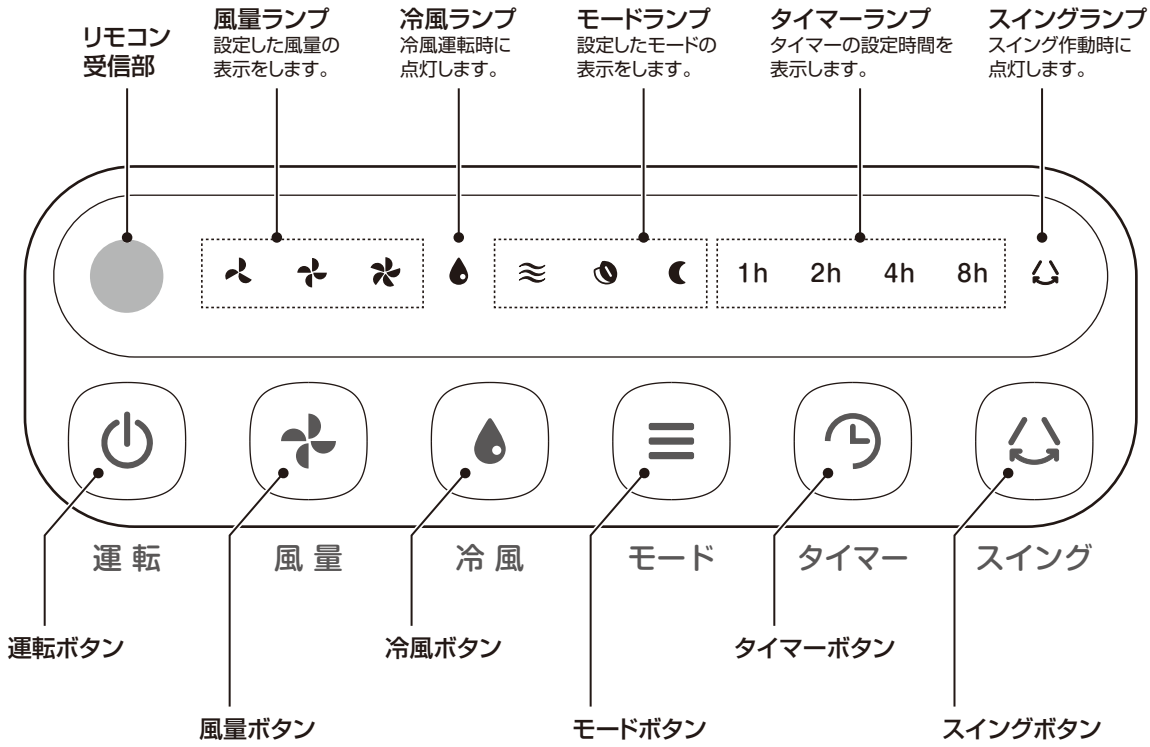
横ルーバーの調整は手動での調整となります。

⚠ご注意ください

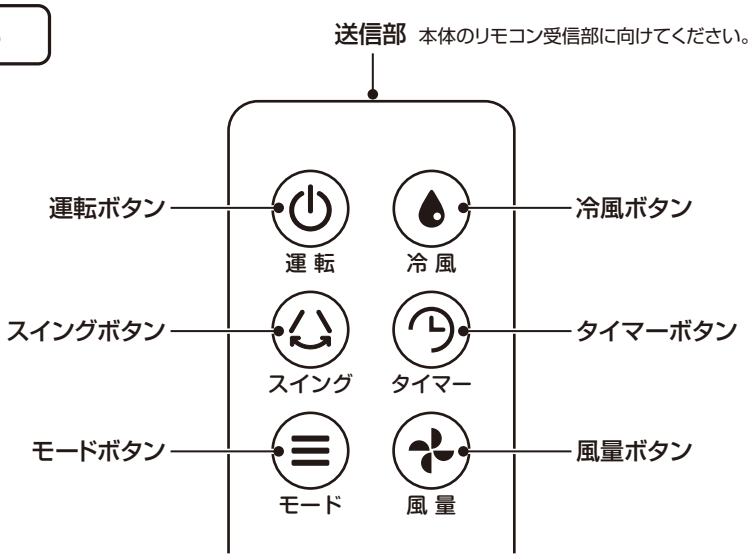
※横ルーバーは全て繋がっているので、1ケ所を動かすとほかの箇所も連動して動きますので過度な力で開閉すると破損する恐れがありますのでご注意ください。

各部の名称

操作部



リモコン部

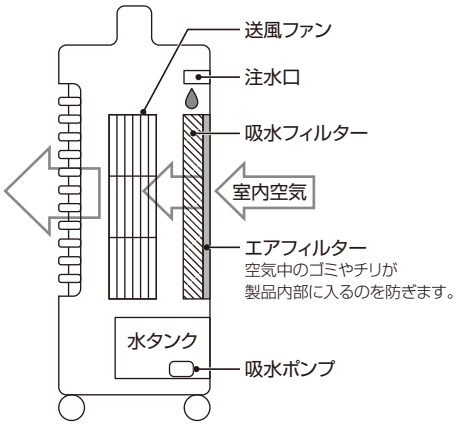


冷風扇のしくみ

■水タンク内の水を吸水ポンプで吸い上げ、
吸水フィルターに水を垂らして湿らせます。

■湿った吸水フィルターに風が通り抜ける際、
水の蒸発によって気化熱が奪われることにより、
周囲より温度が下がった風を吹き出します。

気化熱の作用ですので、ご使用になる
条件により体感温度にはそれぞれ差が
生じます。

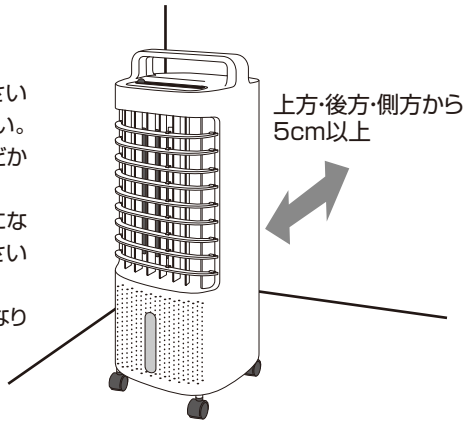


使用上のご注意

■この製品はエアコンやクーラーとは違い、お部屋全体を冷やしたりすることはできません。
■水タンクに長時間水を入れたままにしますとカビやにおいの原因になります。長時間残った水は新しい水と入れ替えてください。しばらくお使いにならないときは水を抜いて、吸水フィルターを充分乾燥させてください。
■冷風運転のときは、水タンクに水を入れてください。入れない場合は、冷風運転にはなりません。
■エアフィルターにホコリ等がたまりますと、異常加熱や故障の原因になります。
エアフィルターは定期的に掃除してください。
■周囲温度や湿度が高いときには、水タンクの外側が結露することがあります。とくに保冷剤を使用したときや水温が低いと、結露が発生しやすく本体の内部等に水が溜まりますので、定期的に拭いてください。
■操作パネルのLEDランプは、最後の操作が行われて約1分後に減光しますが故障ではありません。
■この製品には安全上の観点から、10時間自動OFF機能が搭載されています。
最後の操作が行われて約10時間後に、運転を停止しますが故障ではありません。
■この製品にはポンプ保護機能が搭載されています。
冷風運転時に水位がMINを下回ると保護機能が働き、警告音を発した後、自動的にポンプが停止して冷風運転のランプが消灯し冷風運転を停止しますが、故障ではありません。
■フィルター枠を取り外す場合は、必ず電源を切って、吸水フィルターが完全に乾燥されている事をご確認いただいてから取り外ししてください。乾燥が不十分のまま取り外しますと吸水フィルターから水が滴り落ちます。
■タンクを取り出す際は、電源を必ず切ったうえで、いきなり全部を引き出さず、まず半分くらい引き出して吸水フィルターなどが含んだ水分が滴り落ちていない事を確認されてから全部引き出してください。
■輸送時の脱落防止用で貼り付けているテープ類などは、全て剥がしてからご使用ください。

設置のしかた

■水平で平らな場所に置いてください。転倒して水がこぼれたり、
キャスターが動いて、思わぬけがの原因になることがあります。
■本体の背面側から空気を吸入します。タオルや衣類等をかけてふさいだり、壁や家具などの近くで使わない、壁に押しつけないでください。モーターに負荷がかかり、異常発熱の原因になります。壁や家具などから前方60cm、上方･後方･側方5cm以上離して、設置してください。
■前面にタオルや衣類等をかけて吹出し口をふさいだ状態でご使用にならないでください。また、操作パネルにあるリモコンの受信部をふさいでしまうとリモコンで使用ができなくなりますので、ご注意ください。
■直射日光の当たる場所に設置しますと、本体の変質･変色の原因になります。



使用方法

リモコンの使い方

■リモコンの送信部を本体に向けてボタンを押してください。
※リモコンの信号は本体の受信部で受信します。

⚠ご注意ください

※リモコンの送信部に傷を付けないでください。
※リモコンのボタンを2個以上同時に押さないでください。
※リモコンを落としたり、踏んだり、水などをかけないでください。

■次のところではリモコン操作がきかないことがあります。

※本体受信部とリモコンの間に障害物がある場合
※インバーターの照明器具、または電子瞬時点灯照明器具を使用しているところ。
※本体の受信部に直射日光等の強い光が当たるところ。

●製品中央部より下の位置でリモコン操作をされますと、受信感度が弱い場合がありますので
そういう場合は、製品中央部より上の位置でリモコン操作をお試しください。
●リモコンの受信感度が弱くなってきたなと感じられましたら、電池交換をしてお試しください。

電池交換のしかた

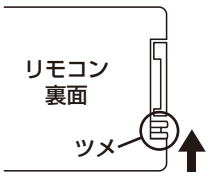
●リモコンの動作がしにくくなったり
動作距離が短くなったら、電池の交換時期です。
※プラス(+)とマイナス(−)の向きを正しく入れて、
フタをしっかりと閉めてください。

電池は市販の『CR2032』をお買い求めください。

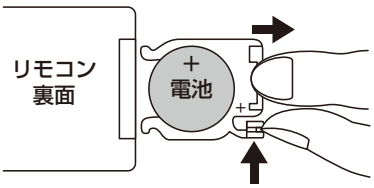
⚠ 注意

●種類の違う電池は使用しない。
●プラス(+)とマイナス(−)の向きは正しく入れる。
●ショートさせない。●分解･加熱しない。
●火や水の中にいれない。
●指定以外の電池を入れない。
●長時間使用しないときは、電池を取り出しておく。
●リチウム電池は幼児の手の届くところに置かない。
万一飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談ください。

① リモコン裏面のツメの部分を矢印の方向に押します。



② ツメを押したまま、電池ボックスを引き出します。



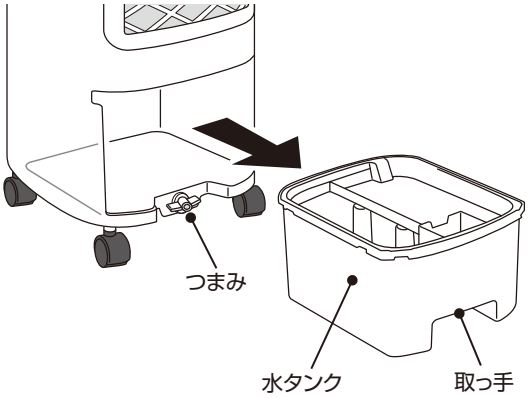
※電池の取扱いを誤ると、破裂や液漏れなどによりケガや故障の原因になります。
※電池は、工場出荷時に動作確認のためにリモコンに挿入していますが、
自己放電のため寿命が短くなっている場合があります。

使用方法

お使いになる前に　安全上の注意をよくお読みになり、水平で安定した場所に設置してください。

給水方法（冷風運転をするときは必ず水を入れてください）

①つまみを回して、横向きにすると、
　タンクのロックが外れます。
②水タンク取っ手を持ち、
　水タンクを引き出してください。
※勢いよく引っ張ったり、無理に
　引き出さないでください。
③水がこぼれないように水タンクに、
　水を入れてください。水量は水位線の
　“MIN” と “MAX” のライン範囲内に
　なるよう注意してください。
※満水量は約２．９ℓ
④水タンクを本体に戻してください。
⑤つまみを回して、縦向きにすると、
　タンクがロックされます。
※水タンクフィルターが輸送時に落ちないようにテープ止めしている、
　薄青色のテープは剥がしてからご使用ください。

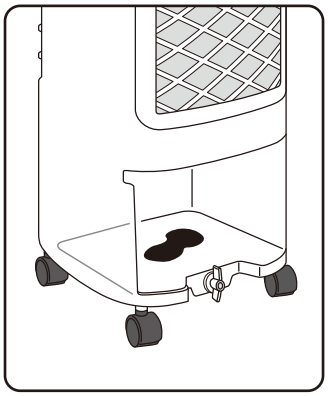


⚠ご注意ください

※電源プラグを濡らさないように注意してください。
※水量が“MIN”以上入っていないと冷風運転になりません。また“MAX”以上入れると
　水漏れや故障の原因になります。
※水タンクに氷を入れて運転しないでください。（※小さな氷の破片をポンプが吸い込み故障の原因となります。）
※タンクを外す前に給水フィルターから水が滴り落ちてこないか確認してください。
※水タンクを本体から引き出す際は必ず電源を切って、電源コードをコンセントから抜いてください。
※水タンクは奥までしっかりと取り付けて、タンクロックつまみを回してタンクをロックしてください。

水抜きの方法（水を長時間入れたままにしないでください）

■使用後は水タンクを引っ張り出し、残っている水を捨ててください。
※タンクに長時間水を入れたままにしますとカビやにおいの原因になります。
　使い切らなかった場合には、新しい水と入れ換えてください。
　しばらくお使いにならないときは、水を抜いて、充分に乾燥させてください。



⚠ご注意ください

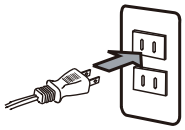
※水タンクを引き出す際は、必ず電源を切ってください。
※水タンクの出し入れの際、吸水フィルターから滴りおちた水が
　本体内部に垂れてくる場合は水を拭き取ってください。
※電源プラグを濡らさないように注意してください。

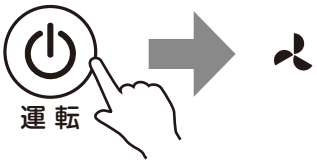
使用方法

本体の操作パネルおよびリモコンで操作します。操作方法は同じです。

送風運転 ファンの送風のみの運転です。

1 AC100Vコンセントに電源プラグを差し込み、運転ボタンを押す。

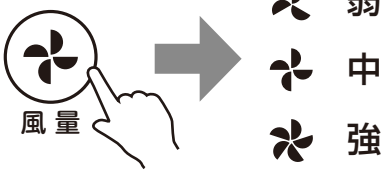




電源プラグをコンセントに差し込むと
ピー、ピーと電子音が鳴り待機状態になります。
運転ボタンを押すと、まず「中」運転で
約3秒運転した後に、自動的に「弱」運転を開始します。

2 お好みによって運転状態を設定する

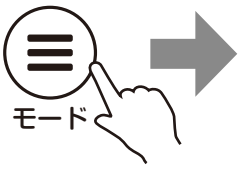
■風量ボタンで風の強さを調節できます。風量はランプの点灯で表示します。



弱
中
強

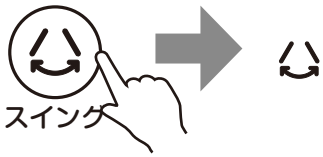
ボタンを押すと
「弱」→「中」→「強」の順で
風量が切り替わります。

■モードボタンで風の種類を選べます。（各モードの説明はP.9参照）



ノーマルモード
リズムモード
スリープモード

**■スイングボタンを押すと、縦ルーバーが左右に作動します。
左右にルーバーが作動することによりワイドな風向となります。**



■ランプが点灯しているときは、ルーバーが左右に作動します。
スイングボタンを押すごとに作動と停止が切り替わります。
■縦ルーバーの風向を調節したい場合は、スイングボタンを押し
縦ルーバーを作動させて、お好みの位置に縦ルーバーが
動いてきたときに停止すれば風向を固定できます。
■横ルーバーは手動で風向調節できます。
必ず電源を切ってから行ってください。ケガの原因になります。

3 運転を停止するときは再度運転ボタンを押す。

メモリー機能

この製品にはメモリー機能が搭載されています。運転を停止しても、電源プラグを抜かない限りは
運転を停止する直前の運転内容が、タイマー・スリープモード・フィルター乾燥機能を除きメモリーされていますので、
運転を停止してから次に運転を開始する場合は以前の運転内容で運転を開始します。

使用方法

本体の操作パネルおよびリモコンで操作します。操作方法は同じです。

モードを選択する

ノーマルモード

風量ボタンで選択した強さで作動します。

リズムモード

プログラムの内容は、風量ボタンによって「弱」「中」「強」の3種類が選べます。
風速の「弱」「中」「強」「停止」状態がプログラムされた順序で切り替わり、より自然に近い風になります。

スリープモード

風量ボタンの「強」「中」「弱」によって、次の3種類の動作が選べます。
タイマー設定と組み合わせて使うと便利です。
「強」:リズムモードの「強」で30分→リズムモードの「中」で30分→
　　リズムモードの「弱」でタイマー設定時刻または電源OFFまで運転を続けます。
「中」:リズムモードの「中」で30分→リズムモードの「弱」でタイマー設定時刻または電源OFFまで運転を続けます。
「弱」:リズムモードの「弱」でタイマー設定時刻または電源OFFまで運転を続けます。

冷風運転 周囲温度よりやや低い自然な冷風を送り出します。

※冷風運転開始時は、ポンプで水をくみ上げるため、水量が安定するまで水音（ポチャポチャ）が聞こえますが、故障ではありません。

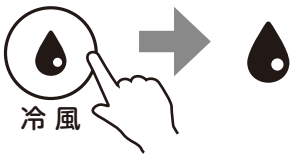
1 水タンクに水が入っていることを確認する

■この機能を使用する場合には、必ずタンクの”MIN”の位置より多く水を入れてください。
■水量が水位線の“MIN”の位置より少ない場合は、冷風ボタンを押してもポンプ保護機能が働き、冷風運転を停止し、送風運転に切換わります。

2 運転ボタンを押す

■送風運転を開始します。
■送風運転のときと同様に、風量･モード･スイングを設定してください。

3 冷風ボタンを押す



ランプが点灯しているときは、給水ポンプで
水タンクの水を吸い上げ、冷風運転をしています。
冷風ボタンを押すごとに冷風運転と送風運転が切換わります。
注意：吸水フィルターは完全な乾燥状態から、
　　フィルター全体が水に濡れるまで約10分程度かかります。

4 タンクの水が少なくなったら注入する

■水を満水にして通常約9時間程度運転（強運転の場合）できますが気温･湿度によって大きく差がでます。
水位線の“MIN”の位置より少なくなると、『ビー、ビー』という警告音が鳴り
吸水ポンプが作動を停止して、冷風運転のランプが消灯します。
再度冷風運転を開始する場合は、1度電源を切り、タンクに水を補充して冷風運転を再開してください。

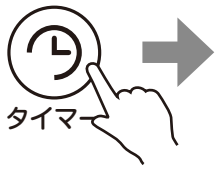
5 運転を停止するときは再度運転ボタンを押す

使用方法

本体の操作パネルおよびリモコンで操作します。操作方法は同じです。

タイマー運転 設定した時間が経過すると停止します

1 運転中にタイマーボタンを押す



1h
2h
4h
8h

■タイマーランプが点灯してタイマー運転を開始します。
■タイマー運転中でも風量などの設定を変更できます。
■タイマーボタンを押すごとにランプの点灯位置が変わります。
点灯しているランプが設定時間になります。
■設定時間:1、2、4、8時間の4段階
注意:タイマーには約3%程度の誤差が生じる場合があります。

2 タイマー運転を解除するとき

■タイマーボタンを繰り返し押して、表示ランプが全部消灯した状態(8時間の次は全消灯)にするか、
電源を入れなおしてください。

吸水フィルター乾燥機能 吸水フィルターを乾燥したいときなどに使用します。

本体の操作パネルで操作します。
リモコンでは操作できません。

運転中に風量ボタンを3秒長押し状態にすると、
送風モードに切り替わり強運転で約1時間運転した後、自動で停止します。
その間、電源ボタン以外のボタンは操作できなくなります。

※吸水フィルター乾燥機能を運転途中でキャンセルしたい場合は、
再度風速ボタンを3秒長押しすると解除されます。

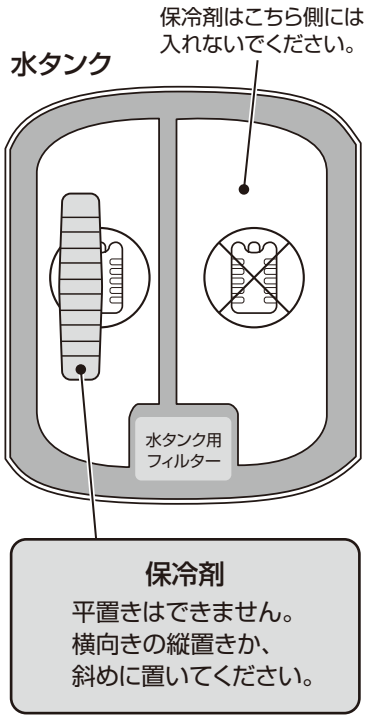
保冷剤の使いかた

冷風運転をするときに、さらに冷たい風を出したい場合は、付属の保冷剤を冷凍庫で凍らせて、水タンクの中に入れてください。

①発泡スチロールにはめられている保冷剤を取り出します。

②風の温度を低くしたい時は、一晩程冷凍庫で凍らせた保冷剤を水タンクに入れてください。保冷剤は“1個”入れてください。保冷剤を入れると室内の湿度により結露することがあります。

③保冷剤はおおよそ1～2時間ほど効果がありますが、使用条件や気温によって変わります。



⚠ご注意ください

※保冷剤のふたは固定されていますので、無理に開けないでください。
容器にひびが入ったり、破損して内容物が飛び出る恐れがあります。

※保冷剤の中身が皮膚についた場合は、すぐに石鹸と水でよく洗ってください。

※保冷剤の中身を飲み込んだ場合は、すぐに医師の診断を受けてください。

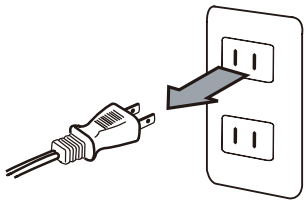
※保冷剤の中身が目に入った場合は、すぐに水でよく洗い、異常があった場合は医師の診断を受けてください。

※保冷剤をご使用の際は、水タンクが結露し、本体内部に水が溜まりますので、定期的に拭いてください。

お手入れ方法

1 電源プラグをコンセントから抜く

■お手入れの際には電源プラグはコンセントから必ず抜いてください。
感電やけがの原因になります。

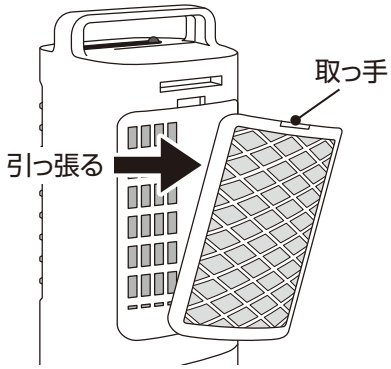


⚠ご注意ください

※電源プラグをぬれた手で、抜き差ししないでください。
感電の原因になります。

2 フィルターの掃除をする

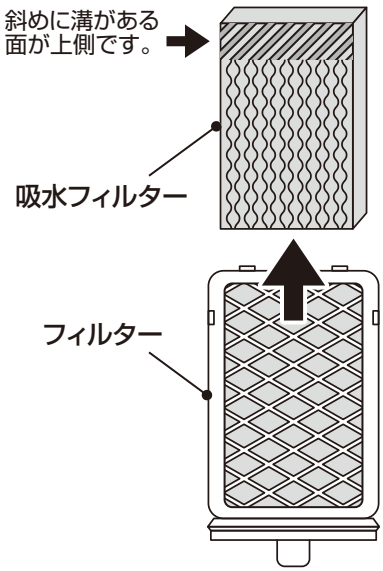
■フィルターが汚れてくると風の通りが悪くなり、
故障や発熱等の原因になります。
定期的に確認し、ホコリやチリ等がつまってきたら
掃除機で吸い取るか水洗いしてください。
水で洗った場合は、充分乾燥させてから取り付けてください。
フィルターは、取っ手を持ちながら手前に取りはずしてください。
※運転停止直後に取り出しますと、吸水フィルターから水が滴り
落ちる場合がありますので、十分確認の上取りはずしてください。



3 吸水フィルターのお手入れをする

■取りはずしかた
①フィルターをはずした状態で平らな場所に置きます。
②吸水フィルターをフィルターから抜き取ってください。
③水で洗ってください。

■洗いかた
※流水で汚れを流してください。
※汚れが落ちにくいときは薄めた中性洗剤やぬるま湯に
しばらくつけておいてから洗ってください。
その後、洗剤を水でよく洗い流してください。
※充分に乾燥させ、再び逆の手順で取り付けてください。



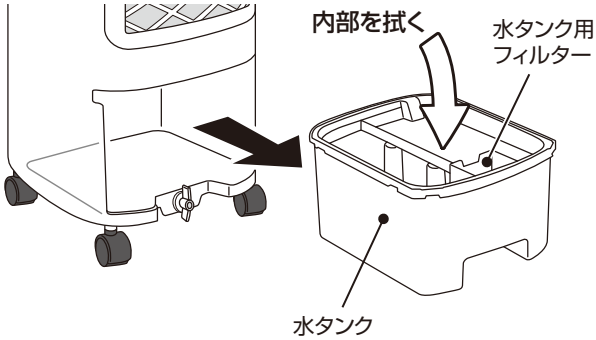
⚠ご注意ください

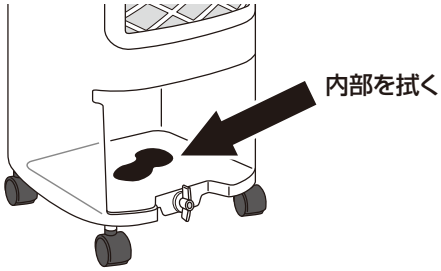
フィルターと吸水フィルターは、確実に取り付けてください。

4 水タンクのお手入れをする

①水タンクを引き出して、水タンク内部を柔らかい布で拭いてください。

②水タンクを引き出して、本体内部を柔らかい布で拭いてください。





※水タンク用フィルターは小さなチリ･ホコリなどが付着します。水洗いして取り除いてください。
※使い始めは吸水フィルターの染料が付着する場合がありますがご使用とともに減少しますのでそのままご使用ください。

※水タンクの出し入れや、タンクの結露水などで本体内部に水が垂れて貯まる場合がありますので、定期的に水を拭きとってください。場合によると本体内部から本体外部に水が流れ出てきます。

5 本体のお手入れをする

■本体の水洗いは絶対にしないでください。
■ぬるま湯か、薄めた台所用中性洗剤を浸した柔らかい布を固くしぼって汚れを拭きとり、からぶきをしてください。
■ベンジンやシンナー、みがき粉、金属たわしなどは使わないでください。

6 保管する

■水タンクや本体に付着している水を拭いてよく乾かしてください。
特に吸水フィルターは水分を含んだままですと、カビが発生しやすいため注意してください。
吸水フィルター乾燥機能で十分乾燥させてから保管ください。長時間ご使用にならないときも同様です。
■保管する際は、ポリ袋などに入れて、直射日光をさけ、湿気の少ないところで保管してください。

⚠ご注意ください

電源コードはきつくしばったり折り曲げたりしないでください。故障の原因になります。

付属品	■リモコン ■保冷剤×1個 ■水タンク用フィルター（水タンクに取り付け済） ■吸水フィルター（フィルターに取り付け済） ※劣化･損傷したり、紛失してしまったときは、お買い上げの販売店でお買い求めください。

修理を依頼される前に

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。

症　状	お調べいただくこと	対処方法
電源が入らない	●電源プラグはコンセントから はずれたり、ゆるんでいませんか。 ●運転ボタンを押しましたか。	●コンセントにしっかり 差し込んでください。 ●運転ボタンを押してください。
涼感が弱くなった	●タンクに水が入っていますか。 ●保冷剤が入っていますか ●気化熱によって温度を下げるため、気温･湿度によって冷えかたに影響がでます。	●タンクに水をいれてください。 ●冷凍庫で凍らせた保冷剤をご使用ください。
風が弱い	●フィルターにホコリ等が たまっていませんか。	●フィルターを掃除してください。
冷風運転に ならない	●水量が不足していませんか。	●注水してください。 水が入っていても“MIN”の位置より 低いときは冷風運転にはなりません。
風の音が うるさくなった	●フィルターにホコリ等が たまっていませんか。	●フィルターを掃除してください。
リモコンが きかない	●リモコンに電池は入っていますか。	●新しい電池に交換してください。

上記の点検または処置をしても異常がなおらなかったり、原因がわからないときは、
電源を切り電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店までご相談ください。

仕　様

品　　名	コンパクト冷風扇
定格電圧	AC100V
定格周波数	50/60Hz
消費電力	45W/40W
本体寸法	約幅227×奥行220×高さ595mm
本体質量	約3.7kg
電源コード長	約1.6m
水タンク容量	約2.9L
平均蒸発水量	約0,33L/h（強運転時）※環境により変化します。

アフターサービスについて

①保証書は必ず「お買い上げ年月日」と「販売店名」等所定事項の記入及び記載内容をご確認の上、
　お買い上げの販売店からお受け取りください。この取扱説明書をお読みになった後は、大切に保管してください。
②保証期間中に故障して修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店まで保証書を添えて商品をご持参ください。
③保証期間経過後の修理についても、お買い上げの販売店にご相談ください。
　修理によって、機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
④この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後8年です。
　補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
⑤製品に異常がある場合には、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。
⑥アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店、または当社ご相談窓口にお問い合わせください。

保証書

商品名：コンパクト冷風扇		型番:CRF201WH/CRF201LBL
お客様	お名前 ご住所　〒 電話番号	お買い上げ日　　年　　月　　日 取扱販売店　住所 電話番号
保証期間／お買い上げ日より　本体1年間　消耗品及び付属品は除く		

見本

持込修理　本書は、保証期間内に本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
お買い上げの日から上記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

無料修理規定

1.取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料修理いたします。
2.保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、商品と本書をご提示のうえ、お買い上げ販売店に依頼してください。
3.ご転居の場合、事前にお買い上げ販売店に、ご相談ください。
4.ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げ販売店に、修理依頼ができない場合は当社ご相談窓口へご相談ください。
5.保証期間中でも、次の場合には有料修理になります。
（イ）　使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷。
（ロ）　お買い上げ後の取扱過誤、落下及び輸送上の故障又は損傷。
（ハ）　火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
（ニ）　接続する他の機器の異常により生じる故障及び損傷。
（ホ）　一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車輌、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
（ヘ）　樹脂表面（フッ素樹脂加工も含む）及びメッキや塗装の磨耗や打痕による損傷。
（ト）　保証書のご提出がない場合。
（チ）　保証書のご購入年月日、お客様名、販売店欄の記入または押印がない場合。
6.保証書は日本国内においてのみ有効です。　This warranty is valid only in Japan.
7.保証書の再発行はいたしませんので、大切に保管してください。
*この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または当社ご相談窓口にお問い合わせください。

長年ご使用の製品の点検を

このような事はありませんか？	・電源コードや電源プラグが異常に熱い。 ・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。 ・製品に触れるとビリビリと電気を感じる。 ・その他の異常・故障がある。	**ご使用を中止**	・故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。

株式会社シィー・ネット

マニュアルNo.: CRF201WH/CRF201LBL-A04